

# 建築ジャーナル

2013年  
December  
No.1219

定価  
900円  
(税込み)

第1219号  
2013年12月1日発行  
(月1回・1日発行)  
1964年7月13日  
第3種郵便物許可  
ISSN 1343-3849

12

イラスト：山本卓郎 | 山本卓郎建築設計事務所



小学校よりも  
学童保育にいる時間が長い。  
学童保育を

「生活の場」とするためには

真田 祐 全国学童保育連絡協議会 事務局次長

子どもたちが安心して遊べるように、  
静的・動的な空間を分離して

定行 まり子 日本女子大学家政学部住居学科教授

子どもにとって

自由に遊べることは大事だよ

梶木 典子 神戸女子大学家政学部准教授

「子ども居場所」をどこで確保する？

国立児童館「こどもの城」は閉館、  
全国の児童館は補助金廃止

児童館先進地・東京都杉並区

児童館運営の行方

バンド活動、スポーツ、演劇など  
中・高校生の児童館「ゆう杉並」は  
子どもたちが自主運営

区内の全施設を見直し、  
児童館の機能は存続

山本 あけみ 杉並区区議会議員

学校とは異なる

「子どもたちの居場所」の安心感

田中 満智子 元杉並区児童館館長



◎兼松 紘一郎が巡る  
建築家模様⑫

建築が宿す  
コスモロジー  
中村 享一

◎地域の話題  
那覇市民会館と  
長崎市公会堂の  
保存問題を考える  
根路 銘安史



居場所をつくる  
子どもの

特集

建築最新事情  
こども施設  
特集  
全国各地に拠点を置く  
設計事務所の作品集  
建築集